

令和3年度第1回環境審議会概要

開催日時

令和3年8月24日（火）午後1時25分～

出席者

審議会 角田会長、上原委員、羽鳥委員、石倉委員、井上委員、井熊委員、小林委員、黒沢委員

事務局 小林市民部長、小林環境課長、栗原環境課長補佐、峰岸廃棄物係長、直江主査

配付資料

事前配付資料 ・ 第二次沼田市環境基本計画進捗状況点検調査報告書
・ 第二次沼田市環境基本計画に係る令和2年度実施事業数及び事業評価集計結果

当日配付資料 ・ 審議会委員からの事前質問とその回答
・ 第二次沼田市環境基本計画
・ 改訂沼田市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）概要版
・ 地球温暖化対策施策資料

議 事

(1) 第二次沼田市環境基本計画進捗状況点検結果について

事務局説明

- 第二次沼田市環境基本計画の基本的事項について
- 事前配布資料及び当日配付資料について
- 会議及び今後の進行の仕方について

主な意見

- 有害鳥獣対策について、農業者と猟友会等が連携を取りながら最善の方法を模索していく必要がある。また、新しい手法の検討も必要だと思う。
- ごみの分別の徹底について、再資源化による収入を市民に周知することは大切なことだと思う。

(2) その他

事務局説明

○改訂沼田市地球温暖化対策実行計画（区域政策編）エコの実プランの概要版について

- ・エコの実プラン概要版に沿って区域施策編の内容についての概要説明。
- ・国の動向と 2050 年までの目標、県の実行計画について説明。
- ・市も国・県の計画と整合性を保つ必要があり、今後、計画の改訂を進めていく予定である。

○沼田市から排出される温室効果ガス排出量の算定方法の変更について

- ・市ホームページにおいて公表している沼田市全域から排出される温室効果ガス排出量の推計方法について、国の統計資料が過去に遡って改訂されたことにより、公表数値に変更が生じたことを説明。
- ・エコの実プランの目標については、従前どおり基準年度比の削減率を達成することを目標とし、排出量の値は読み替えることで対応する。

地球温暖化防止対策についての主な意見

○国・県の目標は相当チャレンジングなもの。創エネ、削減、吸収の 3 つの柱で住民の方が何をできるかを考える必要がある。

○市に指針をある程度出していただかないと区や市民も行動しにくい。指針が出た上で一緒にやっていければと考えている。

○市が積極的に対策を行い、市民に対してもこれだけ取り組んでいると言えるものがないと市民はついて来ないと思う。より積極的に対策していただきたい。

その他事務連絡

○委員報酬について事務連絡